

懲戒処分逃れ 公務員制度の不備

# 退職手当 支給制限

## 条例改正案を提出 成立に向けて全力

奈良市議会議員

### 三橋 かずし

Mihashi Kazushi



**「逃げ得」**  
退職後に懲戒処分に当たらない非違行為などが発覚した市職員について、退職手当の支給制限などを行えるよう、関連条例の一部を改正する条例案を議員提案した。平成30年12月定例会市議会において三橋が提出し、中西を始めとする保守系会派「新風政和会」の3人が賛成者として名を連ねた。「全国初の試み」とされ、市議会での議論が注目されている。

現行の条例では、市職員が退職する直前や退職後に減給や停職の懲戒処分に当たるとして非違行為（不祥事）が発覚しても、当該処分と相当する給与や退職手当の支給制限、支払差止、返納命令を行うことができないため、退職（定年退職を含む。）によつて処分に伴う経済的不利益を回避することが可能で、事実上「逃げ得」という実態が生じている。

奈良市では、生活保護関連の部署において職員による横領事件が発覚した。市は、実行した当該職員（係長）を懲戒免職とし、これに関係した職員も減給や戒告等の処分にした。一方で、当初、事案の対応に当たった元役職者（部次長）が「不正はない」と部長に報告していたとされるが、同役職者は既に定年退職しており、停職の懲戒処分を免れ、退職手当は満額支給されていた。

三橋は「不正行為はないと報告していたとすれば、犯人隠蔽の疑いもある重大事案。責任を明確にするべき」と指摘し、中西も「もみ消し、隠蔽行為ではないか」と追及していた。

#### 横領事件処分対象者

重	免職	係長
	(停職)	元部次長 (退職済)
	減給	課長
軽	戒告等	9名

奈良市議会議員

### 中西 吉日出

Nakanishi Yoshihide



#### 「退職者に責任押し付け」名譽棄損の指摘も

ところが、三橋と中西がこの問題について詳しく調査を進めていると、定年退職した元役職者に対して、市が一方的に責任を押し付けているという見方もある。当該元役職者も「隠蔽はしていない。適切に調べて報告、発表するように指示した」と主張しており、市の見解と対立している。

市は当該元役職者に対して、停職相当の給与や退職手当の返還を請求しているが、その反論は広報されておらず、当該元役職者に対して市が法的根拠なく返還請求していることは、財産権侵害の問題が生じ、元役職者に対する名譽棄損との指摘もある。

#### 「隠蔽が得策」制度不備を指摘

現行制度では、非違行為を自認していても、退職まで報告しなければ給与や退職手当が満額支給される。「逃げ得」を助長し、公務員組織としても、不祥事を隠蔽させる方向で作用する制度になっており、コンプライアンスの観点からも問題がある。

#### 条例改正案

#### 市職員からは支持

提出した条例改正案については、一見すると公務員の立場からは厳しい措置がとられるように思われるが、その内容は一般常識では当然のことであり、誠実に勤務する多くの市職員からは支持する声が多い。

平成31年3月定例会市議会では採決される見通しだが、議員の中には反対意見もあり、成立の可否は不透明である。各会派や各議員の賛否など、市議会での動向にご注視いただきたい。

### 奈良市議会議員 三橋 和史

【連絡先】 〒631-0842 奈良市菅原東二丁目11番1シャーマゾンN・T101号

発行元

### 奈良市議会議員 中西 吉日出

奈良市政 News  
(Vol.6) 平成31年如月号

奈良市議会活動報告

ホームページやTwitterなどでも日々の政務活動を詳しく紹介していますので、併せてご覧ください。

# 奈良市職員の退職手当に関する条例による支給制限

非違行為の発覚時点	在職中		退職後	手当支払後
禁錮以上の刑	支給制限 14条1項2号		支給制限 16条1項1号	返納命令 17条1項1号
起訴 (効果裁量なし)	支払差止 15条1項1号		支払差止 15条1項2号	—
逮捕・犯罪があると思料	—		支払差止 15条2項1号	—
懲戒免職	支給制限 14条1項1号		(疑い) 支払差止 15条2項2号	返納命令 17条1項2号
			(認定) 支給制限 16条1項3号	
懲戒免職 (再任用)	—		支払差止 16条1項2号	返納命令 17条1項2号
減給・停職 (新設)	減給・停職	支給制限 14条1項1号	支払差止・支給制限 15条2項2号、16条1項2・3号	返納命令 17条1項2号

現行

新設

現行規定では、退職直前又は退職後に減給・停職相当の非違行為が発覚しても、支給制限、支払差止又は返納命令をすることができない。

## 本条例改正案に関する奈良市議会での主な審議日程

平成30年 (2018年) {

- ◆12.5 本会議 (三橋)
- ◆12.10 補正予算等特別委員会 (中西)
- ◆12.18 本会議提案理由説明 (三橋)

平成31年 (2019年) {

- ◆1.28 総務委員会 (三橋)
- ◆3月定例会市議会 (採決予定)